

◎:新手法 ○:機能アップ(変更機能のみ) ●:搭載済(大きな変更せず)

手法	機能	V1.0	V2.0	V3.0	V3.0Plus	V3.5Plus	V4.0	
起動	ネットワーク版				○	●	●	
全般	データ数		○	●	●	●	●	
	メニュー		○	●	●	●	●	
	Myメニュー					◎	●	
	グラフ保存		○	●	●	●	●	
	グラフ表示	JPEG, BMP, HTML形式			○	●	●	●
		HTMLファイル保存時にコメント追加			○	●	●	●
		HTMLファイルへの追加保存			○	●	●	●
	グラフのコピー	目盛のカスタマイズ(桁表示, カラー, フォント)		○	●	●	●	●
		補助線の表示		○	●	●	●	●
	表の数値表示	縦書き文字を90度回転表示				○	●	●
		ビットマップ, 拡張メタファイル, メタファイル		○	●	●	●	●
	表のコピー	グラフコンポーネント			○	●	●	●
		小数点以下桁数の変更				○	●	●
	印刷	ビットマップ形式で貼り付け				○	●	●
		印刷対象の指定		○	●	●	●	●
	印刷プレビュー	ヘッダの編集		○	●	●	●	●
					◎	●	●	●
	複数ウィンドウ括閉じ						○	●
							○	●
	変数の指定	1度指定した変数を既定値として設定					○	●
散布図系グラフ				○	●	●	●	
検定統計量に対する「P値」	グラフ上でプロットをクリックしサンプル名を表示				○	●	●	
						○	●	
定型処理		◎	●	●	●	●	●	
						○	●	
クリップシート	グラフ出力方法の指定		○	●	●	●	●	
	保存したグラフ/表の一覧表示, 指定したグラフ表を組み合わせ印刷することが可能						◎	
解析アドバイス	解析結果を分かりやすく表現						◎	
	多変量連関図, QC七つ道具などの表示をスピードアップ						○	
基本処理	ワークシート	「総データ数」の設定	○	●	●	●	●	
		カテゴリ指定によるデータ抽出		○	●	●	●	
		カテゴリ番号変更			○	●	●	
		数値変数, 文字変数で条件を指定してデータ抽出				○	●	
		指定した文字をもとにサンプル名, カテゴリ名を生成					○	
		編集に「元に戻す」, 「やり直す」機能を追加					○	
		入力可能なカテゴリ数を 253 に拡張(解析は 24)					○	
		データ貼り付け, ファイル読み込み時の属性指定の拡張					○	
		連続しない行(列)を同時に選択可能					○	
		質的変数をカテゴリ番号, カテゴリ名を含めてコピー					○	
	選択した範囲のデータを別シートに簡単コピー					○		
	指定した条件でセルを着色						○	
	ファイル処理	ODBCデータインポート	○	*1				
		Excel形式ファイルの読み込み			○	●	●	●
	データ変換	ファイル入出力の処理がスピードアップ						○
「ACCM」(サンプルの累積の繰り返し)		○	●	●	●	●	●	
基本解析	基本統計量	「DEF」(サンプル間の差値)	○	●	●	●	●	
		時系列データの変換					○	
		解析対象変数256に拡張		○	●	●	●	
	度数表/クロス表	スピアマンの順位相関, ケンドールの順位相関	○	●	●	●	●	
		平均値, 標準偏差, メジアン信頼区間(任意の信頼率)					○	
		グラフ表示					○	
	多変量連関図	度数表のグラフ表示					○	
		1画面に表示するグラフ数を最大576に拡張				○	●	
		メッシュ分割しデータ数による着色表示				○	●	
		要約統計(箱ひげ図, ヒストグラム, 正規性の検定結果)					○	
	モニタリング	「対角線切り抜き」から箱ひげ図表示					○	
		表示をスピードアップ, 注目すべきグラフ(相関が強いなど)の着色					○	
		方眼紙プロット	○	●	●	●	●	
	一般グラフ	3次元プロット	○	●	●	●	●	
		時系列グラフに系列相関係数表示	○	●	●	●	●	
要約統計(箱ひげ図, ヒストグラム, 正規性の検定結果)						○		
層別ヒストグラムで1画面に表示するグラフ数を指定						○		
検出力と確率値	「相関一覧グラフ」(変数間の相関の強さを線の太さで表現)を追加						○	
						◎	●	
検定・推定	検出力とサンプルサイズ			◎	●	●	●	
	確率値と分位点			◎	●	●	●	
	ノンパラメトリック検定 *2	○	●	●	●	●	●	

◎:新手法 ○:機能アップ(変更機能のみ) ●:搭載済(大きな変更せず)

手法	機能	V1.0	V2.0	V3.0	V3.0Plus	V3.5Plus	V4.0	
QC7つ道具	特性要因図	階層を6次要因までに拡張				○	●	
		1つの2次要因に設定可能な3次要因を6個に拡張				○	●	
		ドラッグアンドドロップによる要因の表示位置移動				○	●	
		要因を他の要因の下に移動可能				○	●	
		印刷サイズ調整				○	●	
		指定した要因名をワークシートに出力				○	●	
		ファイルを指定してStatWorksを起動				○	●	
		フォントサイズの変更機能追加					○	
		要因名の長さを50バイト、特性名を100バイトに拡張					○	
		特性名、要因名の改行位置指定					○	
		「ヘッダ情報」に「作成者」、「承認」欄を追加					○	
		魚の尾の形状を表示可能					○	
		親和図、系統図のデータファイルとの互換性						○
	Undo機能の追加、ブロック移動機能の強化						○	
	パレート図	表示項目数の指定	○	●	●	●	●	●
	ヒストグラム	複数パレート図から指定した2つのグラフを拡大表示	○	●	●	●	●	●
		複数ヒストグラムに統計量表示	○	●	●	●	●	●
		グラフ名称の表示				○	●	●
		正規確率プロットに正規性の検定結果表示					○	●
		多変数ヒストグラムで1画面に表示するグラフ数を指定					○	●
	管理図	層別ヒストグラムで1画面に表示するグラフ数を指定					○	●
		群の大きさが異なるデータに対応		○	●	●	●	●
	散布図	Xbar-s管理図の群の大きさを256に拡張				○	●	●
		軸名称表示				○	●	●
	グラフ	メッシュ分割しデータ数による着色表示				○	●	●
折れ線グラフ						○	●	
棒グラフ	規格線、基準線の表示					○	●	
	種々のデータ形式に対応					○	●	
帯グラフ	縦横表示切替					○	●	
	項目数を 24 に拡張					○	●	
	種々のデータ形式に対応					○	●	
円グラフ	項目数を 24 に拡張					○	●	
	種々のデータ形式に対応					○	●	
	複数グラフを1画面に表示					○	●	
	項目数を 24 に拡張					○	●	
レーダーチャート	データ値をグラフ内に表示					○	●	
	種々のデータ形式に対応					○	●	
XY折れ線グラフ	1特性の繰り返しデータに対応					○	●	
管理図(新JIS)				◎	●	●	●	
	Xbar-s管理図の群の大きさを256に拡張				○	●	●	
新QC7つ道具	親和図					◎	●	
		グルーピング階層を4次まで拡張					○	
	連関図	特性要因図、系統図のデータファイルとの互換性						○
								◎
	系統図	系統図の作成、方策案の評価					◎	●
		特性要因図、親和図のデータファイルとの互換性						○
	マトリックス図	L型マトリックス図、T型マトリックス図を作成						◎
	マトリクスデータ解析	QFD、マトリックス図とのデータ連携が可能						◎
PDPC *3			◎	●	●	●		
活動計画表(ガントチャート)						◎	●	

◎:新手法 ○:機能アップ(変更機能のみ) ●:搭載済(大きな変更せず)

手法	機能	V1.0	V2.0	V3.0	V3.0Plus	V3.5Plus	V4.0	
実験計画法	要因配置実験 要因配置実験のための計画 *4					◎	●	
	多元配置分散分析						○	
	直交表実験 直交表実験のための計画 *4					◎	●	
	直交配列表 *5	線点図をもとにわりつけ支援					○	●
		測定誤差での検定 推定に取り込むことができる因子数を拡張 (2水準系:7因子→15因子, 3水準系:4因子→9因子) 分散分析表に寄与率を表示	○	●	●	●	●	●
	応答曲面法 応答曲面法のための計画 *6			◎	●	●	●	
	1特性の最適化	D-最適計画を追加. 指定したモデル, 実験回数に対する効率の良い計画を取得						○
		2乗項や交互作用項の中心化 応答曲面グラフにおけるスライダによる水準変更 当てはまりの悪さ(LOF)を表示, モデル指定機能を追加			◎	●	●	●
	多特性の最適化	2乗項や交互作用項の中心化 最適化グラフに規格値表示 最適化グラフから応答曲面表示 当てはまりの悪さ(LOF)を表示, モデル指定機能を追加			◎	●	●	●
		品質設計(タグチメソッド) パラメータ設計のための計画					◎	●
	パラメータ設計	2水準系直交表, 3水準直交表, 多水準作成法に対応 要因効果図に最適条件, 現行条件を表示 実験条件ごとの分散分析表 要因ごとの推定値プロット 感度の利得表示		◎	●	●	●	●
		許容差解析		◎	●	●	●	●
	効果プロット			◎	●	●	●	
	マルチバリチャート					◎	●	
	実験データの回帰分析				◎	●	*7	
回帰分析	重回帰分析 説明変数255に拡張 変数選択に総あたり法を追加		○	○	●	●	●	
	ロジスティック回帰分析 重みつき回帰分析 *8			◎	●	●	●	
多変量解析	主成分分析 変数の数255に拡張 基本表示から拡大グラフ		○	○	●	●	●	
	重回帰分析・数量化Ⅰ類 説明変数255, アイテムカテゴリ数600に拡張 変数選択に総あたり法を追加 定数項を含まないモデルに対する計算方法の改善 偏回帰プロット		○	○	●	●	●	
	判別分析・数量化Ⅱ類 説明変数255, アイテムカテゴリ数600に拡張			○	●	●	●	
	数量化Ⅲ類 基本表示から拡大グラフ 変数スコア, サンプルスコアの「3次元図」		○	○	●	●	●	
	ロジスティック回帰分析 多段階別分析			○	○	●	●	
信頼性解析	確率紙 F(t)の推定に「カプラン・マイヤ法」を追加 区間・度数・故障モード型に対応 時点分割 傾きを固定して他のパラメータを推定 ワイブル確率紙に指数分布の解析機能を追加 予測結果のプロット表示	○	●	●	●	●	●	
	確率密度曲線	◎	●	●	●	●	●	
	分布型の検定・推定	○	●	●	●	●	●	
	フィールドデータの解析				○	●	●	
	CHM	故障モード別 原データ表からCHM表示 全体表示, 指定部分の表示 故障率によるグラデーション表示 製造日からの稼働月, 販売日からの稼働月を同時に解析 CHM上で指定した故障サンプルの情報を表示 CHMからワイブル確率紙	○	●	●	●	●	●
		ワイブル型累積ハザード紙				◎	●	●

◎:新手法 ○:機能アップ(変更機能のみ) ●:搭載済(大きな変更せず)

手法	機能	V1.0	V2.0	V3.0	V3.0Plus	V3.5Plus	V4.0
工程分析 *9	SPC(工程性能分析)	Xbar-s管理図の群の大きさを256に拡張	◎	●	●	●	●
		Xbar-R管理図の群の大きさを25に拡張			○	●	●
	MSA(測定システム解析)	グラフによる解析			◎	●	●
		安定性の解析			◎	●	●
		かたよりの解析			◎	●	●
		直線性の解析			◎	●	●
		ゲージR&R	◎	●	●	●	●
	FMEA *3	ISO/TS16949(旧QS-9000)参照マニュアル『MSA第3版』に対応	◎	●	●	●	●
	品質機能展開(QFD) *3	ISO/TS16949(旧QS-9000)改訂第3版に対応			○	●	●
		品質表のデータからStatWorksを起動し、自動解析			○	●	●
		企画品質、設計品質に対する比較数を設定			○	●	●
「市場重要度」項目の追加				○	●	●	
累積和管理図	◎	●	●	●	●	●	
多変量管理図				◎	●	●	
食品衛生精度管理		◎	●	●	●	●	
時系列解析 *10	時系列グラフ				◎	●	
	時差相関、時差偏相関、グラフ等				◎	●	
	特定の特性値をキーにして他のグラフをソート				○	●	
	循環図				◎	●	
回帰による要因分解				◎	●		
ARIMAモデル *11	季節差分階数、季節周期の設定			◎	●	●	
市場調査分析	集計表解析	◎	●	●	●	●	
	SDプロファイル		◎	●	●	●	
	コンジョイント分析		◎	●	●	●	
	「プロファイル登録」にわりつけ支援機能を追加				○	●	
	効用値に基づくシェア予測機能を追加					○	
因子分析		○	●	●	●	●	
階層的クラスター分析		◎	●	●	●	●	
実験計画法ゲーム	QUEST	◎	*12				
プロット表示ツール			◎	●	●	●	

\*1 機能アップして別システム「ODBCインポート」として独立

\*2 V1.0では、「市場調査分析」のサブメニュー

\*3 V4.0以前は、「テンプレート」のサブメニュー

\*4 V4.0以前は、「実験の計画」

\*5 V4.0以前は、「直交表」

\*6 V4.0以前は、「実験の計画支援」

\*7 「実験の計画支援」を改良し、「1特性の最適化」、「多特性の最適化」に対応するようになったため不要になり廃止

\*8 V4.0以前は、「市場調査分析」のサブメニュー

\*9 V1.0では、「工程評価分析」、V2.0~V3.5Plusでは、「プロセス分析」

\*10 V3.5Plusでは、「市場調査分析」のサブメニュー

\*11 V3.0Plus以前は、「市場調査分析」のサブメニュー

\*12 機能アップして別システム「JUSE-QUEST」として独立